盛岡大学附属高等学校 2025年8月28日発行 文責 及川 浩純



校長通信 Morifun Vol.8

モリフ生の皆さんこんにちは。「Morifun」第8号は、引き続き「2025夏の思い出②」 として音楽部さんと軽音楽部さんの活動を紹介 します。

初開催の「盛燈祭(もりとうさい)」 7 / 1 3 (日) 大通り・MOSSビル前 大通りに歌声とロックが響いた日

「さあ、学生よ。岩手を愛せ。」をテーマに「盛 燈祭」が初開催されました。主催の「学生団体F CAI」は2024年に「繋げよう、未来に愛を。 岩手から」をテーマに被災地支援活動を展開し、 今年は高校生・大学生が学校の枠を越えて「学生 の力で地域に新しい灯をつくる」をテーマに実行 委員会を組織して、企画・広報・出演者募集・運 営までのすべてを学生の手で行って「盛燈祭」を 開催しました。





大通り会場では岩手大学・岩手医科大学・岩手県立大学合同による「さんさ」の群舞や盛岡白百合学園高校・一関学院高校のダンス、盛岡大学吹奏楽部の演奏等、次々と若い力を弾けさせたパフォーマンスが披露されました。エンディングではモリフの音楽部が盛岡誠桜高校・黒沢尻北高校音楽部と合同で「東日本大震災を忘れない」のメッセージを込めて「花は咲く」の大合唱で締めくくりました。大勢の道行く方たちが足を止めて聴いてくださり、とても感動的な合唱でした。



MOSSビル前のステージでは黒沢尻北高校・ 盛岡第一高校・盛岡第四高校・盛岡工業高校・南 昌みらい高校の各バンド、そしてモリフ軽音楽部 からは「うにーく」の四人が出演し、息の合った 演奏を披露しました。



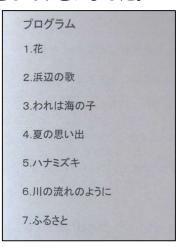


学生さんたちの力でこのようなイベントが開催されたことに驚きを覚えるとともに、岩手の若者たちの熱意と行動力に感動しました。そこにモリフが関われたことをとても嬉しく思いました。音楽部さんそして「うにーく」の皆さんお疲れさまでした!そうそう!「うにーく」の皆さんは9/28の「いしがきミュージックフェスティバル」も頑張って下さい!

音楽部 歌のボランティア 8/6 (水) グループホーム「ほっと南仙北」でお歌を 披露。ご高齢の方たちと温かな交流。

盛岡市仙北町から新幹線の高架橋方向に入ったところにある「ほっと南仙北」は、ご高齢の方たちが住み慣れた地域で少人数の共同生活をする施設です。この施設で、モリフ音楽部が歌を通じたボランティア活動をして下さいました。





おじいちゃん、おばあちゃんたちにもなじみのある曲、一緒に歌えるような曲を選んで合唱しました。入所の方たちは、手拍子をしながら歌を楽しんでくださり、中には感激の涙を拭っておられる方もいらっしゃいました。





日頃取り組んでいる

部活動を通じてたくさんの方に喜んでいただける。これはとても素晴らしいことですし、 やりが







いのあることだと 思います。

音楽部さんは8 /8(金)にも「メ ルシー松園」という 高齢者施設でボラ ンティアを行いま した。



ないかと思います。音楽の皆さん、お疲れ様でした!

